

みんなで作ろう! 多文化共生のまち Osaka

2019年2月24日(日)

参加費
無料



現在、大阪にはたくさんの外国人が暮らしています。(約13万5千人(大阪市内。2018年9月末現在))
誰もが住みやすい多文化共生のまちを目指して、さまざまな取り組みも行われていますが、多文化共生のまちは、日本人・外国人両方が力を合わせて作るものです。

このイベントでは、「自分にはこんなことができる」「こんなことをやってみたい」という思いを持つ外国人がどうすれば力を発揮でき、多文化共生の担い手として活躍できるのかを考え、今後の外国人のみなさんの活躍の場の拡大やその将来像について考えます。

何かやってみたい外国人のみなさん、外国人とともに多文化共生のまちづくりを目指すみなさん、ぜひご参加ください!

第1部 プログラム

13:00~13:30

① 外国人“達人”によるモデルプログラム

13:30~14:30

② 外国人向けワークショップ & 外国人“達人”ブース紹介

外国人向けのワークショップ会場内に、外国人“達人”のブースを設けます。

外国人に文化紹介など、何かプログラムをお願いをしたいと思っている方はぜひ“達人”ブースでお気軽にご相談ください。

第2部

14:45~15:00

① プラットフォームの歩みの振り返り・システム紹介

15:00~16:45

② トークセッション

登壇者: 星野 ルネ 氏(漫画家・タレント)

Hoshino Rune

平松マリア 氏(通訳・翻訳家)

Hiramatsu Maria

金 和子 氏(在日コリアン青年連合(KEY)事務局スタッフ)

Kim Hwaja

コーディネーター: 田村 太郎 氏((一財)ダイバーシティ研究所代表理事)

Tamura Taro

16:45~17:00

③ まとめ・質疑応答

星野 ルネ 氏

漫画家&タレント。
1984年カメルーン生まれ。4歳の時に母の結婚に伴い来日し、兵庫県姫路市で育つ。高校卒業後、兵庫県内で就職をしたが自分の生き立ちが



人々の関心や共感を集めることを発見し、25歳で上京。

タレント活動の傍ら、ツイッター上で発表していた自分の日常のエッセイ漫画が話題となり、2018年8月に『まんが アフリカ少年が日本で育った結果』(毎日新聞出版)として出版された。現在、毎日小学生新聞にて「アフリカ少年!毎日が冒険」、FINDERSにて「アフリカンジャパニーズ・ビジネス周遊記」連載中。

@RENEhosino

会場: 大阪国際交流センター 3F 銀杏ほか

参加費: 無料

対象: 多文化共生や国際理解教育などに関心のある外国人、一般の方、学校・地域・自治体などの方

申込み: ホームページのメールフォームまたは電話、FAXでお申込みください。



公益財団法人 大阪国際交流センター

〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町8-2-6

TEL 06-6773-8989

FAX 06-6773-8421

URL <http://www.ih-osaka.or.jp>